



第 57 回ミラノサローネ国際家具見本市

今年は新たに生まれた「マニフェスト」を掲げて、再出発するミラノサローネ国際家具見本市(以下、ミラノサローネ)。ミラノが、イタリアが、そして世界が誇る最高級の商品のショーケース。ミラノサローネはロー・フィエラミラノ見本市会場にて4月17日から22日まで開催!

第57回を迎えるミラノサローネはミラノ市と深く繋がりながら見本市という分野を超越したクリエイションとイノベーションの「イベント」を開催します。今年、このイベントの柱となるのが「マニフェスト」。ミラノ市と協力しながらイベントと街を牽引してゆくことを誓い、思考、プロジェクト、新しいリソースを惹き付けながらリーダーシップとしての役割を担います。

*ミラノサローネ・プレジデント:ルーティ氏のコメント

「毎日会場に押し寄せる数千人の波を見ていると、ミラノサローネが単なる見本市でなく、グローバルな体験と感動が世界中から集まる企業、クリエイター、コミュニケーター、専門家たちを魅了して病まないのが分かります。この魅惑の力がミラノサローネへ最新の革新とアイデアを集結させイタリアの大きな資源となり、唯一無二のイベントとしてしている。まさしくこの期間、生産とクリエイティビティが対話し向こう数ヶ月に生まれる大きなプロジェクトに生命を与える場です。まさにこの場で実り多い出会いが生まれます。マニフェストという言葉に生命が宿り、国際化が与えるモノの価値と未来を信じる人たちにビジネスと文化交流の場を与えます。」

ミラノサローネを取り巻く企業、都市、地域、ネットワーキングと文化をより集結させ、さらに成長させ未来に向けてグローバル化を計ります。こうすることで、このデザインとインテリアのイベントを世界の中心であり続けることができるのです。

*イタリア家具工業連盟会長、FLA EVENTI 社社長:エマヌエーレ・オルジーニ氏のコメント

「土地との繋がりは見本市の基盤となっています。ここからメード・イン・イタリアが誕生し、その認識は普遍的なものとなりました。その歴史が賞讃に値するミラノサローネは、魅力溢れるデザイン文化としてデザイン界におけるイタリアの立場を示す最も優れた指標なのです。4月にミラノ市全体を包む大きなエネルギーは、それまでの1年間フル稼働したエンジンから生まれます。見本市はダイナミズムを持ってこの1年で最も重要な1週間を迎えます。木工家具分野では2017年の総売上高415億ユーロ(前年比2%増)を記録しました。世代を超えて受け継がれたクリエイティビティのDNAが残るイタリアは、ヨーロッパの競合他社と差別化するアイデアという遺産を守り続けています。」



ミラノサローネは4月22日(日)まで開催。出展社数は合計1841社。5つの同時開催見本市は、サローネ国際家具見本市、サローネ国際インテリア小物見本市、エウロクチーナと併催見本市FTK(テクノロジー・フォー・ザ・キッチン)、サローネ国際バスルーム見本市。そして650名のデザイナーが参加するプロトタイプ展示、サローネサテリテ展を併催します。

【サローネ国際家具見本市、サローネ国際インテリア小物見本市】

更に洗練された製品があらゆるニーズに応えます。また常に革新し続け高い品質を保証します。

【エウロクチーナ、FTK(テクノロジー・フォー・ザ・キッチン)】*隔年開催

優れた工場システムを持つキッチン部門は、ますます活気づいています。常にイノベーション、技術、製品の品質とセットアップに懸命に取り組んでいます。

【サローネ国際バスルーム見本市】*隔年開催

持続可能な品質をテーマに2年かけて準備された製品は非常にダイナミックです。そしてその生産体制は、デザインから産業開発、事業計画からマーケティングやコミュニケーション、アフターサービスまで全てを網羅します。循環経済システムを取り入れ、環境に配慮したグリーン指向の製品へ、ますます研究が注がれたデザインとなっています。

【サローネサテリテ】

650名の若い才能あるデザイナーが伝統とコンテンポラリー、新しい技術と職人技のバランスを取り入れた作品を発表します。実験、記憶、自然、物質の強さ、擬人化、クリエイティブなリサイクル、デジタル効果の驚きと興奮が満載です。

◆ リビングネイチャー

4月17日から25日までミラノ市内、ドゥオモ広場のミラノ王宮前にて「リビングネイチャー」というミラノサローネ併催イベントを開催します。デザインと革新の国際企業「カルロ・ラッティ・アソシエーション(CRA)」とのコラボレーション。「リビングネイチャー」は、持続可能な方法で天然資源を使用し、現実的に使用可能かテストするために生まれたデザイン、エンジニアリング、植物学を組み合わせたユニークなラボです。



◆ 第3回ミラノサローネ・アワード

「マニフェスト」に掲げた項目と同じく、ミラノサローネはアイデア、創造、革新、技術により優れた作品に今年も賞を与えます。第3回ミラノサローネ・アワードは、4月20日(金)にミラノ市庁舎マリーノ宮 (Palazzo Marino) にて授賞式を開催します。審査員は批評家、建築家、博物館キュレーター、写真家、展覧会のキュレーターで構成され、今年度の出展社の中から製品、セットアップ、素材、技術に於いて高く評価された上位3社に授与されます。

2018年4月17日ミラノ

Salone del Mobile.Milano Japan Press PR

Yuki Yamamoto - yuki@milanosalone.com - www.milanosalone.com